

学校経営方針

令和7年度

赤穂市立有年中学校

学校教育目標

「志高く、学ぶ意欲と思いやりの溢れる生徒の育成」

～夢の実現に、明るく、やさしく、勇気をもって挑戦し続ける～

「校訓」と目指す生徒像

明朗～礼儀正しく、明るく共に伸びる生徒

創造～考えて行動し、共に学ぶ意欲のある生徒

勤労～心身共にたくましく、誇りを持ち、社会に貢献する生徒

基本方針

- (1) 「笑顔」・「あいさつ」・「やさしさ」があふれる生徒の育成に努める
- (2) 仲間と共に学び・考える機会をつくり、向上心と豊かな人間性を養う
- (3) 夢と志を持ち、よりよい生き方を求めて挑戦する勇気と行動力を培う
- (4) 有年中学校生徒であることに誇りを持ち、郷土を愛する心を育む学校づくりに努める

本年度の努力目標

(1) 【豊かな心】の育成 ～人権感覚・人権意識を基盤とした学校文化を創造する～

- ① 人間の尊厳を大切にし、生きることの意味を考えさせる活動を行う。
- ② 相手と自分の気持ちの両方を考え、相手を思いやる心を培う。
- ③ 「命の大切さ」を実感させ、他者との関わりを考えながら、よりよく生きようとする心を育む。
- ④ 個性を認め、共感的な人間関係のある学級づくりを推進する。
- ⑤ 差別やいじめ・暴力・不登校を予防する、自浄作用をもった集団づくりに努める。

(2) 【確かな学力】の育成 ～学ぶ意欲、思考力を育てる授業づくりを推進する～

- ① 授業と“学習タイム”や総合的な学習の時間、行事との連携による学習内容の定着を図る。
- ② 繋がりを育む「協同学習」を取り入れ、自己の思いや考えを表現し、主体的に学びに取り組む意識を培う授業を推進する。
- ③ 「仮説と検証」を通して、「気づき」を仕組む、PDCAサイクルによる学び方を定着させる。
- ④ 授業研究に取り組み、教職員の意識改革と資質、能力の向上・授業の充実・深化を図る。
- ⑤ 発達段階に応じた学習課題の解決と学力向上を目指した保幼小中の連携を推進する。
- ⑥ 自立に向けて、生涯、学び続ける習慣の形成を図る。
- ⑦ 地域の教育力を積極的に活用し、郷土への誇り、感謝の心、貢献感を高める学びを推進する。

(3) 【すこやかな体（心身）】を培う

- ① 「早寝・早起き・朝ご飯」運動の実践を推進し、食育に取り組み、健康的な生活習慣を促す。
- ② 体力の向上を目指し、全教育活動を通じて健康な身体づくりを推進する。
- ③ SC、SSW、医療・福祉などの専門機関と連携し生徒の心身の健全な成長と保持に取り組む。

(4) 【自主自律の精神】の育成 ～真心を持ち物事に誠実に取り組む、主体的な生徒を育成する～

- ① 生徒会活動の充実…ノーチャイム制・無人購買部「正々堂」の取り組み等、公正で高い志を育む。
- ② 規律ある生活習慣の確立と規範意識の醸成に努める。
- ③ 誠意を持って物事に取り組む姿勢と地域への積極的な関わりを応援する。
- ④ 「生き方」について主体的に考え、進路選択を含めたキャリア教育の推進に取り組む。

(5) 特別支援教育の充実

- ① 特別な教育的支援を要する生徒に応じた教育環境を整え、全校体制で取り組む。
- ② 個々の生徒の状況等に応じ、指導内容・指導方法の工夫を検討し、計画的・組織的に取り組む。
- ③ 自立して社会参加ができるよう、キャリア発達の視点をふんだんに指導の充実を図る。

(6) 魅力ある学校づくり、地域に信頼される学校づくりを進める

- ① 学校の様子や取組等を積極的に発信し、保護者・地域の皆様の理解と協力を得るように努める。
- ② 保護者・地域の皆様と連携し、「地域の学校」として安心・安全な生活・学習環境の整備に努める。
- ③ 学校運営協議会、PTA、自治会と連携・協力し生徒の健やかな成長と活力ある学校づくりを目指す。